

令和6年度 第8回牧区地域協議会 次第

日時：令和7年1月21日（火）

午後6時30分～

会場：牧区総合事務所301会議室

1 開 会

2 挨拶

3 報告事項

- (1) 「諮問第99号 川上笑学館の廃止について」に対する答申について・・・資料No. 1

4 自主的審議事項

- (1) あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について・・・・・・資料No. 2

5 その他（連絡事項）

- ・各区地域協議会からの意見書の提出について（吉川区・高田区）
- ・上越市男女共同参画推進センターウィズじょうえつからのおたより
- ・次回の開催日（2月18日）

6 閉 会

令和6年12月20日

(宛先) 上越市長

牧区地域協議会
会長 西山新平

川上笑学館の廃止について（答申）

令和6年12月2日付け上農振第14838号で諮問のあった、諮問第99号：川上笑学館の廃止について、地域住民の生活に支障はないものと認めます。

上農振第26号
令和7年1月10日

牧区地域協議会
会長 西山新平様

上越市長 中川幹太
(農林水産部農村振興課)

川上笑学館の廃止について（通知）

令和6年12月20日付けで答申のあった諮問第99号川上笑学館の廃止について、下記のとおりとします。

記

諮問のとおり川上笑学館を廃止することとし、令和7年上越市議会3月定例会に所要の条例案を提出します。

区内各団体との意見交換会の実施について

目的

農業・林業をはじめとする地域課題の解決に向けて、各種取組を「下支え」する体制を整備することが効果的との認識に立ち、牧区内で活動する各種関係団体がその活動をより活発かつ持続的に展開できるための**体制整備の在り方の検討**につなげる。

取組

牧区内で活動する各種団体との意見交換を実施し、主に次のことを聴き取る。

- 活動の現状と抱えている課題
- 活動の継続と活性化のために必要だと思うこと、または支援してほしいこと など

実施手順（イメージ）

①牧区地域協議会審議状況の説明
（事務局で一括説明）

- これまでの議論により抽出した3つの地域課題テーマ（農業・林業、体験・移住、外出支援）について
- 各種取組を「下支え」する体制整備と分野横断的な取組の展開について（農村RMOの形成による“にぎやかな過疎づくり”）

②各団体との意見交換

- 各団体の現状（構成員数や活動現況、資金源など）
- 理想的な活動の姿とその実現を阻害する課題や困りごと
- 地域協議会での審議状況に対する所感や期待すること
- その他

獲得目標

- 各団体が抱える課題の把握により、その解決につながる「下支え」の在り方（具体的な内容）の検討につなげる
- 各種取組を「下支え」する体制整備に向けた機運の醸成

区内各団体との意見交換会の実施について

実施方法（案）

- 実施時期 令和7年2月（地域協議会委員及び団体との日程調整による）
- 会場 牧区総合事務所 または 牧コミュニティプラザ
- 実施方法

実施区分	実施方法	対象団体名	
A	地域協議会委員全員と団体との意見交換を行う。	住民組織	<ul style="list-style-type: none"> • 特定非営利活動法人牧振興会
		農業・林業	<ul style="list-style-type: none"> • 公益財団法人牧農林業振興公社
B	地域協議会委員を2グループに分け、それぞれ担当する団体と意見交換を行う。	若者・女性グループ 体験・移住	<ul style="list-style-type: none"> • まきにいる • 牧ふるさと観光振興協会 • 越後田舎体験推進協議会牧支部
		農業・林業	<ul style="list-style-type: none"> • 牧区認定農業者協議会 • JAえちご上越牧生産組織連絡協議会

※原則、各委員の希望により、グループ編成を行う。

※委員自身が対象団体に属する場合でも、委員として参加するものとする。

区内各団体との意見交換会の実施について

意見交換シート（案）

意見交換の内容	団体名	
	地域協議会委員氏名	
会の活動内容や会員数などの現状		
本当はここまで出来れば良いと思っていること（理想的な活動の姿）		
困っていること （理想的な活動ができない要因・課題）		
少しでも理想的な活動に近づくために必要な支援など		
地域協議会が考える下支え体制整備（農村RMOの構築）や各種取組についての所感		
その他自由意見交換		